

「中小企業版SBT認定」 取得を目指す企業を募集します！

- うごくるB。中小企業版SBT認定取得支援事業のご案内 -

取引先から、「脱炭素」を求められていませんか？

大企業を中心にサプライチェーン全体の脱炭素化が進む今、企業の生き残り信頼向上には「科学的根拠に基づいた目標」が必要です。

飯田市では、脱炭素経営に向けた「CO2排出量見える化」の次なる企業戦略を応援すべく、「中小企業版SBT認定」の取得に向けて支援します。

新たな企業の「強み」として、ぜひご活用ください！

\\こんなメリットがあります！\\

今注目の「SBT」とは！

SBT(Science Based Targets)とは、企業が国際的な基準に合わせて設定する温室効果ガス排出削減目標のことです。SBT認定の取得は「企業が真剣に温室効果ガス削減に取り組んでいる証」であり、企業の価値やブランドにつながります。



ブランディング

国際的に認知されている枠組みで、企業姿勢を分かりやすく発信できる！



企業認知度UP

SBTの公式ページにも掲載され、認知度向上が期待できる！



資金調達

SBT認定の取得が加算要素になる補助金や資金調達での優遇の可能性も！



人材確保・育成

社員の環境への意識醸成や、働くモチベーションの向上につながる！

<認定取得までの流れ>

- ①CO2排出量の可視化 → ②SBTに沿った目標設定 → ③認定取得に向けた申請情報の整理 → ④SBTiへの申請作業(e-dashにて実施) → ⑤認定取得後の情報公開



edash

当事業では、e-dash株式会社が提供するSBT認定取得支援により、SBT認定取得を目指す中小企業の皆様に支援します。

詳細は
裏面へ

令和8年6月10日(水)

申込受付開始！

申込は
こちらから



※ 申込受付後、飯田市およびe-dash株式会社にて審査を行い、対象者を決定します(先着順)



CO₂排出量の可視化

データ入力から算出、分析までe-dashが自動化します



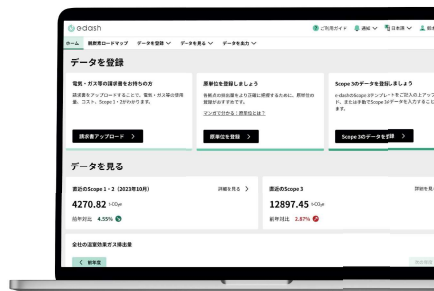
CO₂排出量の目標設定

削減目標を登録して目標対比の実績管理も一元化



CO₂排出量の削減

コスト削減から排出量削減まで具体的な方法をご提案



よくある質問

Q どのような企業がSBT認定を取得していますか？

A 日本国内のSBT認定取得企業は、環境省が一覧で定期的に公開しています。傾向として電気機器メーカーや建設業による取得が多くなっていますが、多岐にわたる業種の企業が取得しています。

Q 中小企業向けSBT認定を取得できる企業に条件はありますか？

A あります。主な条件は以下の通りです。詳しくはe-dashへお問い合わせください。

注意!

- Scope 1およびScope 2の排出量が10,000 t-CO₂未満
- 子会社でないこと

以下の3つ以上を満たすこと：

- 従業員数が250人未満
- 売上高が5,000万ユーロ未満
- 総資産が2,500万ユーロ未満
- 義務付けられている森林、土地、農業 (FLAG) 部門に属していない

Q SBTが示す「年間4.2%以上の削減」を達成できなかった場合、何かペナルティはありますか？

A 未達時のSBT側からのペナルティはありません。一方で、ご活用中の融資の枠組みと連動している場合は、金融機関側との取り決めでペナルティが生じる可能性があります。

Q e-dashでは、SBT認定取得後に開示の支援を行っていますか？

A 行っています。ホームページへの掲載方法のアドバイスや、社内でのSBT認定の取得に関するコミュニケーションのご支援など、ご要望に応じてご支援可能です。お気軽にご相談ください。



SBTの仕組みと中小企業向けSBT認定を

動画で解説!



二次元コードからフォームにアクセスし、ご記入の上ご覧ください。

まずはお気軽に、無料相談から！

このチラシを案内した担当者までお問い合わせください。オンライン面談を設定いたします。